

LL 紙パックリサイクル推進研究会 リサイクル事例集

内側にアルミ箔が貼られた LL 紙パックも、牛乳パックと同様にトイレットペーパーなどにリサイクルすることが可能です。このリーフレットでは回収・リサイクル事例の一部を紹介します。

◆ スーパーマーケットや生活協同組合での回収



いなげや店舗外観

(1) 株式会社いなげや

2015 年に創業 115 周年を迎えた大手スーパーマーケットのいなげやでは、2014 年 7 月末から、全店でアルミ付き紙パックの回収を開始しました。

アルミ付き紙パックを使用した商品には、豆乳、ブリックパック飲料、酒類、食品など多くのものがあり、販売量も増えています。お客様からの問合せも少なくないことから、回収・リサイクルについて模索し、古紙問屋及び製紙メーカーの協力を得て、アルミ付き紙パックの回収を始めました。

アルミ付き紙パックは牛乳パックと一緒に回収され、トイレットペーパーなどにリサイクルされています。



店頭の回収ボックス

(2) コープネット事業連合

コープネット事業連合は、いばらきコープ、とちぎコープ、コープぐんま、コープながの、コープにいがた、コープみらいの 6 生協で構成される生協の事業連合です。

コープネットでは、1987 年から埼玉県北部地域の組合員の自主的な取り組みとして牛乳パックの回収が開始され、1990 年には全店舗に拡大しました。生協ではアルミ付き紙パックの人気商品もあり、一部組合員からの要望もあったことから検討を進め、2009 年からアルミ付き紙パックの回収を開始しました。現在では、コープネット事業連合全てのエリアでアルミ付き紙パックの回収を行っています。

店頭の回収ボックスによる回収の他、宅配の際に使用済みの紙パックを回収し、リサイクルによってできたトイレットペーパーなどは、商品として販売されています。



コープみらい店舗外観



店頭の回収ボックス

◆ 公民館などでの回収



回収ボックスとパネル

(1) にいざりサイクル促進コンソーシアム

にいざりサイクル促進コンソーシアムは、埼玉県地球温暖化防止活動推進員、N-ODB、環境教育支援ネットワークきづき、環境まちづくり地域協議会 in にいざ、四季の会で構成され、新座市内のスーパーや酒店、公民館等でアルミ付き紙パックの回収を行っています。環境ネットワーク埼玉の一事業として 2012 年度は環境省の補助を受けて実施し、その後も活動を継続しています。

回収ボックスには「中身を洗う」「開いて乾かす」といった注意事項が書かれているほか、公民館の回収ボックス脇にはパネルを設置し、どのようにリサイクルされているか、なぜリサイクルが必要なのかをアルミ付き紙パックの実物も掲示することで、わかりやすく伝える工夫をしています。



ボックスからの回収作業

(2) 調布市のリサイクル連絡会（東京・調布市）

リサイクル連絡会は就労継続支援・生活介護事業所を運営する NPO 法人等 3 団体で構成され、障害者の福祉就労を担っています。

東京・調布市では牛乳パック（アルミ付きを含む）は「市で収集する資源物」と位置づけられ、リサイクルへの協力を呼びかけています。

牛乳パックは市内約 40 箇所にある回収ボックスで集められ、市のクリーンセンターに搬入された後、古紙問屋から再生紙工場に納入され、トイレットペーパーなどにリサイクルされています。ボックスから牛乳パックを回収する作業を行っているのがリサイクル連絡会の施設利用者です。

リサイクルに出す際の注意事項を記載したパネルを回収ボックスに貼付し、市民の皆様にご協力をお願いしています。



回収ボックスに設置された説明パネル

◆ 飲食店（ファストフード店）での取り組み



店舗内で使用した紙パックを洗浄

株式会社モスフードサービス

モスフードサービスはハンバーガー専門店「モスバーガー」を直営及びフランチャイズ方式で全国に展開しています。環境問題にも熱心で、いくつかの店舗では紙パック（アルミ付きを含む）を回収してトイレットペーパーにリサイクルし、各店舗や近隣の保育園や学校などに寄付しています。

当初、静岡県内の店舗のみで行われていましたが、第 7 回モス



回収実績を店舗内に掲示

バーガー環境大賞で最優秀賞として表彰されたことで注目を集め、現在では他の地域でも行われるようになりました。

紙パックの回収実績を店舗内に掲示することで、環境への取り組みについてお客様にアピールすると同時に、スタッフは普段の業務がどのように社会に貢献しているかを実感することができ、納得感をもって回収・リサイクル活動に励むことができています。

◆ オフィスでの取り組み



社内の給湯室で紙パックを洗浄



社内に設置された回収ボックス

株式会社リコー

リコーは複写機やレーザープリンター等を中心とした事務機器・光学機器を製造・販売する企業です。リコーは「環境ボランティアリーダー養成プログラム」など社員のボランティア活動にも力を入れています。

ある事業所では自分たちが会社や家庭で飲み終わったアルミ付きやアルミなしの紙パックを回収・リサイクルする自主的な活動が行われています。昼食時に飲んだものは200mLなど小さいサイズのアルミ付きのものが大半。給湯室でハサミを入れ、洗って乾かして回収ボックスに入れます。ある程度たまると古紙問屋が引き取りに来てくれます。

この活動への参加者はまだそれほど多くはありませんが、少しずつ協力者を増やすようにしています。

◆ 回収した紙パックの中間処理



手作業による異物の分別



破碎洗浄処理された紙パック

株式会社米田商店

米田商店は1957年に製紙原料及び製鋼・非鉄原料の回収から事業をスタートし、産業・事業系一般廃棄物収集運搬へと事業を拡大してきました。

同社の高石リサイクルセンターでは、大阪府内にとどまらず、和歌山、奈良、京都、兵庫、姫路にある11の拠点から、自動販売機脇に設置された回収ボックスからアルミ付き紙パックや紙カップを回収し、専用の機械を用いて破碎・洗浄及び乾燥処理を行っています。

破碎洗浄した紙パックや紙カップは再生紙メーカーで家庭紙等にリサイクルされ、小売店で販売されています。

<アルミ付き紙容器の回収拠点等検索>

- ・アルミ付き紙容器は、スーパーマーケットや生協などで回収しています。
- ・下記 URL にアクセスすると、都道府県ごとの回収拠点を検索することができます。

<http://goo.gl/JzAzjR>

右の QR コードからアクセスすることもできます ⇒



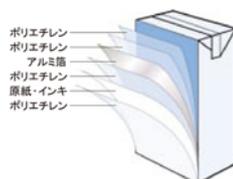
LL 紙パックが環境に優しい理由



LL 紙パックの主な原料は「紙」です。

森林という再生可能資源からつくられた「紙」を主な原料とする、環境負荷の小さな飲料容器です。また軽量でコンパクトな容器なので、輸送のエネルギーも少なく済みます。

■LL紙パックの構造(例)



LL 紙パックは長期の常温保存が可能です。

容器の内側にアルミ箔をコーティングしていることで長い期間、常温で中身の品質を保持することができます。そのため冷蔵にエネルギーがかからず、また賞味期限切れになってしまう量が少なくなるので、食品廃棄物の削減に繋がります。



LL 紙パックはリサイクルできます。

再生紙メーカーの技術の発展や関係者の取り組みにより、LL 紙パックの回収、リサイクルが広がっています。トイレットペーパーやティッシュペーパーなどにリサイクルされ、循環型社会に積極的に貢献しています。

■ LL 紙パックリサイクル推進研究会会員リスト (平成 27 年 10 月現在)

No	区分	会社名/団体名	No	区分	会社名/団体名
1	正会員	株式会社伊藤園	18	正会員	大日本印刷株式会社
2	正会員	カゴメ株式会社	19	正会員	東京製紙株式会社
3	正会員	キッコーマン飲料株式会社	20	正会員	凸版印刷株式会社
4	正会員	キリン株式会社	21	正会員	日本製紙株式会社
5	正会員	熊本県果実農業協同組合連合会	22	正会員	日本テトラパック株式会社
6	正会員	江崎グリコ株式会社	23	正会員	ビーエフ&パッケージ株式会社
7	正会員	ゴールドパック株式会社	24	正会員	一般社団法人全国清涼飲料工業会
8	正会員	四国加工機株式会社	25	正会員	日本豆乳協会
9	正会員	名古屋製酪株式会社	26	正会員	一般社団法人日本乳業協会
10	正会員	日世株式会社	27	正会員	印刷工業会
11	正会員	株式会社ふくれん	28	正会員	ミードウエストベコ・アジア株式会社
12	正会員	マルサンアイ株式会社	29	賛助会員	コアレックス信栄株式会社
13	正会員	株式会社明治	30	賛助会員	丸富製紙株式会社
14	正会員	森永乳業株式会社	31	賛助会員	株式会社山田洋治商店
15	正会員	株式会社ヤクルト本社	32	賛助会員	株式会社日誠産業
16	正会員	雪印メグミルク株式会社	33	賛助会員	株式会社米田商店
17	正会員	石塚硝子株式会社			

LL 紙パックリサイクル推進研究会 <http://ll-pack-recycle.org/>

※このリーフレットに記載された内容は、各取材当時のものです。現時点での取り組み内容と異なる場合があります。

より詳しい記事は <http://ll-pack-recycle.org/results/> からご覧いただけます。